

交換用シリンダー
Kaba star plus 取付説明書

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
 シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読みください。



- ・交換作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行ってください。作業途中で扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。
- ・キーケースに貼ってあるシールのシリアル No. は、鍵登録及びスペアキーの注文に必要となりますので、キーケースを保管するか、他の場所へ No. を転記するなどし、紛失しないようにしてください。

品番：8146

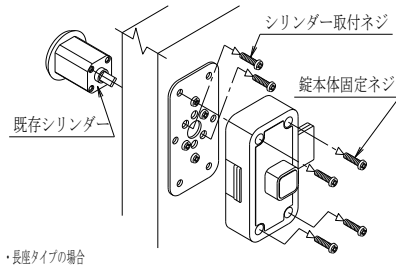
- ◆適合錠前 MIWA NDR/CPNDR/NDR-1BL/NDZ
 (取付仕様：シリンダー取付ネジによる固定)
- ◆対応扉厚 長座タイプ DT36～55
 丸座タイプ DT31～50

※作業前に扉の厚みを確認し、購入されたシリンダーが扉厚 (DT) に対応しているか、ご確認ください。

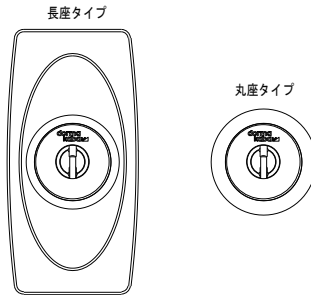
取外しと取付準備

①室内側の錠本体固定ネジ 4 本を外し錠本体を取り外します。

②シリンダー取付ネジを外し、既存シリンダーを取り外します。

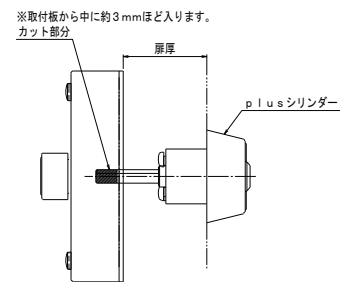


③既存シリンダーに合わせ、plusシリンダーの取り付け仕様 (長座・丸座タイプ) を決めます。



④仕様に合わせ下記の表を参考にしてドライバーカット寸法・取付ネジの長さを選定します。

⑤ドライバーをカットします。
 ※カット位置に印をつけ、シリンダーを扉へセットし、カット位置が錠本体に届いているかを確認してください。



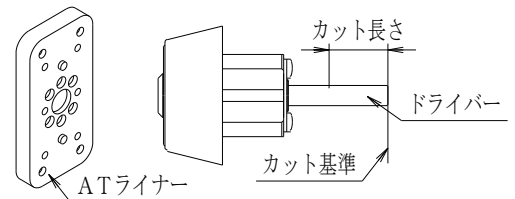
※ドライバーカムは非常に固いので、ボルトカッターや強力ニッパー等が必要となります。カット時には怪我をしないようにご注意ください。

・長座タイプの場合

扉厚	36 ~37	38 ~39	40 ~41	42 ~43	44 ~45	46 ~47	48 ~49	50 ~51	52 ~53	54 ~55
ドライバーカット長さ	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
扉厚/ シリンダー取付ネジ長さ	36~40 25mm		41~45 30mm		46~50 35mm		51~55 40mm			

・丸座タイプの場合

扉厚	31 ~32	33 ~34	35 ~36	37 ~38	39 ~40	41 ~42	43 ~44	45 ~46	47 ~48	49 ~50
ドライバーカット長さ	18	16	14	12	10	8	6	4	2	0
扉厚/ シリンダー取付ネジ長さ	31~34 25mm		35~39 30mm		40~44 35mm		45~50 40mm			



※ATライナーを使用の場合は、11mm 加算してください。

タイプ別取付方法は裏にあります →

ドルマカバジャパン株式会社

カスタマーサービス
 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-3-11
 TEL : 045-367-8769
 FAX : 045-367-9044
 www.dormakaba.com/jp-ja





警告

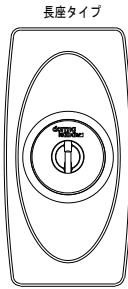
・交換作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行ってください。作業途中で扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。

【長座タイプ】

①plus シリンダーに長座専用リングをはめ、既存の長座に差し込みます。

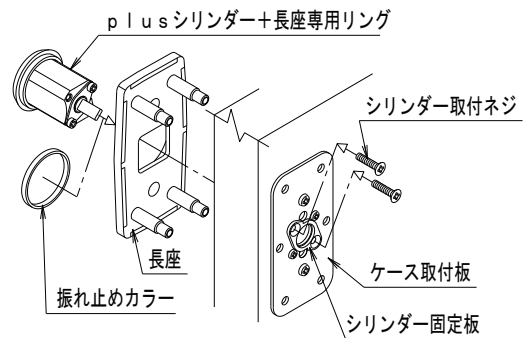
※シリンダーと長座の径が合わない場合は同梱の振れ止めカラーを長座専用リングにはめてください。

②シリンダーの「dormakaba」のロゴマークを上にして、シリンダーを長座ごと扉にセットします。



③シリンダー固定板を室内側の既存ケース取付板の上に合わせ、扉厚に合わせた長さのシリンダー取付ネジ(2本)を使用して固定します。

④錠本体の上下に注意し、逆の手順で取り付けます。施解錠時、キーの抜き差しが出来ない場合や操作が重たい場合はドライバーの長さの微調整(1mm以内)を行ってください。

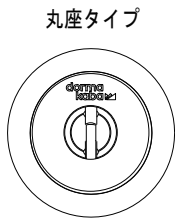


※注意 取り付け後、キーの操作が重くなった時は錠ケースの調整を行い、それでも復旧しない場合は専用潤滑剤(Kaba クリーナー)をご使用ください。

【丸座タイプ】

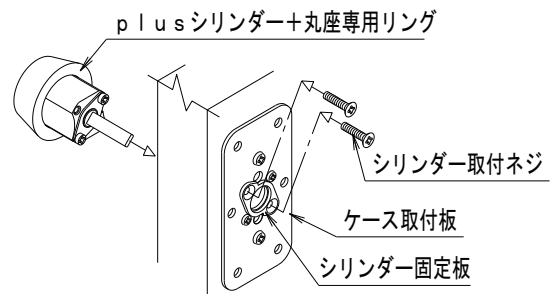
①plus シリンダーに丸座専用リングをはめます。

②シリンダーの「dormakaba」のロゴマークを上にして、シリンダーを扉にセットします。



③シリンダー固定板を室内側の既存ケース取付板の上に合わせ、扉厚に合わせた長さのシリンダー取付ネジ(2本)を使用して固定します。

④錠本体の上下に注意し、逆の手順で取り付けます。施解錠時、キーの抜き差しが出来ない場合や操作が重たい場合はドライバーの長さの微調整(1mm以内)を行ってください。



※注意 取り付け後、キーの操作が重くなった時は錠ケースの調整を行い、それでも復旧しない場合は専用潤滑剤(Kaba クリーナー)をご使用ください。